

# 山中湖村社会福祉協議会

所在地 〒 401-0501 山梨県南都留郡山中湖村山中352-1  
 TEL 0555-62-2227 FAX 0555-62-2228  
 URL https://www.vill.yamanakako.lg.jp/info/79

E-mail soumu1@yamako-shakyo.or.jp  
 法人登記 昭和 62 年 3 月 24 日



## 1. 組織概況

### 【評議員・役員構成】

選出区分	地区社協	町内会・自治会	婦人・青少年団体	老人クラブ	当事者・家族の会	ボランティア	民生委員児童委員	社会福祉施設	他の社会福祉団体	更生保護事業関係	行政の首長	議会議員	福祉関係行政機関	教育・学校関係	その他の行政機関	NPO関係	教育関係団体	保健・医療団体	経済労働関係団体	各種協働組合	学識経験者	その他	合計(人)
評議員			1				8					1	1									1	12
理事		5				1	4																10
監事						1																1	2

### 【役員報酬】

報酬	○	金額	8,000 円/月
----	---	----	-----------

### 【苦情解決に係る第三者委員】

委員	0 人
----	-----

### 【地区(支部)社協】

設置	0 箇所
----	------

### 【社会福祉法人との連携】

連携	×
----	---

職員配置	×
------	---

### 【役員配置状況】

I = 正職員 II = 常勤嘱託 III = 非常勤嘱託 IV = 出向・派遣

部門	法人運営													介護										合計(人)				
	常務理事	事務局長	事務局次長	スーパバイザー	課長・所長・主幹	課長補佐・係長・副主幹	主査	副主査	主任	主事	生活支援コーディネーター	推進員	相談員	指導員	専門員	支援員	その他の職員	施設長・センター長	ホームヘルパー	生活相談員	介護職員	看護師	介護支援専門員		指導員	事務員	その他の職員	その他
I						1		1							1													3
II																1												1
III																												0
IV		1																										1
計	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5

### 【職員資格取得状況】

社会福祉士	介護福祉士	精神保健福祉士	社会福祉主事	介護支援専門員	(うち主任ケアマネ)	ホームヘルパー1、2級	(うち精神ヘルパー)	保健師・看護師	その他
1	1		2						(A)

### 【職員研修】

実施	×	回数	回/年
対象			
内容			

### 【諸規定の整備状況】

理事・評議員(役員)選任規程	役員職務権限規程	役員報酬規程	役員等費用弁償規程	事務局規程	処理(務)規程	職員旅費規程	会計(経理)規程	表彰規程	慶弔規程	就業規則	給与規程	生活福祉資金委員会規程	法外援助資金貸付規程	情報公開関係規程	個人情報保護関係規程	苦情解決規程	その他
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

### 【会員制度】

区分	会員数	会費(一口)	対象
一般	910	1,200	村内に住所を有する個人
団体・賛助等	226	3,000	村内に住所を有する個人事業主・会社・法人等
法人・特別等			
その他			
			企業等の介護事業者の加入
			×

## 2. 活動概要

### 【令和4年度決算・法人単位資金収支計算書】

収入の部		支出の部	
会費収入	1,371 千円	人件費支出	17,298 千円
寄附金収入	359 千円	事業費支出	1,959 千円
経常経費補助金収入	14,816 千円	事務費支出	1,543 千円
受託金収入	2,862 千円	就労支援事業支出	千円
貸付事業収入	千円	貸付事業支出	千円
事業収入	370 千円	共同募金配分金事業費	631 千円
負担金収入	千円	助成金支出	150 千円
介護保険事業収入	千円	負担金支出	155 千円
就労支援事業収入	千円		千円
障害福祉サービス等事業収入	千円		千円
医療事業収入	千円		千円
受取利息配当金収入	1 千円		千円
その他の収入	千円	その他の支出	千円
事業活動収入計	19,779 千円	事業活動支出計	21,736 千円
施設整備費収入	千円	施設整備費支出	千円
財務活動収入	5,000 千円	財務活動支出	172 千円
前期末支払資金残高	66 千円	予備費支出	千円
総計	24,845 千円	総計	21,908 千円

### 【地域福祉活動計画】

策定	未
済 →	第1次策定 年 月 ~ 年 月
	現在(第 次) 年 月 ~ 年 月
未 →	策定予定 年度

### 【地域における公益的な取組】

実施	○	内容	在宅福祉サービス事業・ふれあいいきいきサロン事業・食糧支援事業
----	---	----	---------------------------------

### 【事業継続計画(BCP)】

策定	未
----	---

### 【新型コロナ予防対策ガイドライン】

策定	事務局運営用	未
	事業用	未

### 【指定管理】

施設	0 箇所	
自治体名	指定管理施設名	指定管理期間

【実施事業】(介護保険・障害者総合支援事業を除く) ※委託=委 補助=補 自主=自(事業の形態として)

高齢者福祉関係

介護予防	その他	
外出支援サービス事業	委	理髪サービス
寝具類洗濯乾燥消毒サービス事業	委	移送サービス
軽度生活援助事業		食事サービス
住宅改修支援事業		配食
訪問美容サービス事業	委	見守り活動
転倒骨折予防教室		敬老金品
高齢者食生活改善事業		外出介助サービス
生きがい活動支援通所事業		買い物サービス
食の自立支援事業		寝たきり高齢者
家族介護教室		認知症高齢者
介護用品の支給	委	ひとり暮らし高齢者
家族介護者交流事業		施設と連携した事業
徘徊高齢者家族支援サービス事業		
高齢者実態把握事業		
介護予防プラン作成事業		
高齢者の生きがいと健康づくり推進事業	自	
成年後見制度利用支援事業		
緊急通報体制等整備事業		
認知症カフェ		

障害福祉関係

授産施設・小規模作業所	
精神障害者居宅介護事業	
ガイドヘルプ事業	
休息一時ケア事業	
おもちゃ図書館	
手話講習会の開催	
障害児・者団体等との連携	
施設と連携した事業	

児童(子育て世帯)福祉関係

子育て相談事業	
保育所の運営	
児童館の運営	
学童保育の運営	
母子家庭への援助	自
父子家庭への援助	自
ひとり親家庭団体等との連携	
施設と連携した事業	

その他

心配ごと相談事業	自
総合相談事業	自
介護講座	
ミニデイサービス	
宅老所	
住民座談会	
小口資金貸付(単独)	
法人後見事業	
施設と連携した事業	

ふれあいいきいきサロン

対象	社協	社協外
高齢者	4	
子育て		
障害者		
複合型		
合計(箇所)	4	0

ふれあいいきいきサロン助成金

助成金	<input type="radio"/>
助成額(上限)	10,000 円/箇所

子ども食堂

実施	<input checked="" type="checkbox"/>
社協と関わり有	団体 回数 回/年
社協と関わり無	団体 回数 回/年

生活困窮者自立支援事業

実施	<input checked="" type="checkbox"/>	予算	千円	財源	
自立相談事業		家計相談			
就労準備支援		子どもの学習相談			
一時生活支援		その他			

住民参加型在宅福祉サービス

実施	<input type="radio"/>	名称	スマイル・ほっとサービス山中湖	
対象	70歳以上の独居、高齢者世帯			
時間	30分～1時間程度		活動費(上限)	円 / 分
話し相手	部屋の片づけ	障子の張替	調理の手伝い	その他 <input type="radio"/>
日常清掃	買い物	<input type="radio"/> 草取り	<input type="radio"/> 電球等の取換	

新しい地域支援事業

実施	<input checked="" type="checkbox"/>	予算	千円	開始	年度
新しい介護予防・日常生活支援総合事業		包括支援事業		生活支援体制整備事業	任意事業
介護予防・生活支援サービス事業		地域包括支援センターの運営	実施	第1層協議体設置 箇所	生活支援コーディネーター 人
一般介護予防事業		認知症施策推進事業	実施	第2層協議体設置 箇所	生活支援コーディネーター 人
重層的支援体制整備事業		重層的支援体制整備事業への移行準備事業			

上記に該当しない委託事業

実施	<input checked="" type="checkbox"/>
内容	

上記に該当しない補助事業

実施	<input checked="" type="checkbox"/>
内容	

上記に該当しない自主事業(社協独自で行っている事業)

実施	<input type="radio"/>
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育て支援事業(夏休みこども食堂、物づくり、レクリエーション)</li> <li>健康増進事業(すまいるクイズウォーキング(フレイル予防、脳トレを行う)/体力測定会)</li> <li>食料支援事業(夏休み・冬休み期間を前に、食糧支援を希望する子育て世帯を中心に、フードドライブで集めた食糧等を配布支援する)</li> <li>すまいるカフェ事業(週に1度会議室を開放。また、スマホ教室や物づくり教室を定期的に開催)</li> </ul>

団体事務局

運営	<input type="radio"/>
団体名	山中湖村長寿会(老人クラブ)

**【介護保険事業・障害者総合支援事業】**

社協実施の 介護保険事業 (○が実施事業)	居宅介護支援	通所介護	指定事業者	訪問介護事業の 提供時間	時間	24時間	土曜	日曜	祝日	定員 人
	訪問入浴介護	その他			: ~ :					
	福祉用具貸与		受託実施	通所介護事業の 提供時間	時間	24時間	土曜	日曜	祝日	
	訪問介護				: ~ :					

社協実施の 障害者総合支援事業 (○が実施事業)	地域生活支援	就労継続支援A型	指定事業者	居宅介護事業の 提供時間	時間	24時間	土曜	日曜	祝日	定員 人
	重度訪問介護	就労継続支援B型			: ~ :					
	居宅介護	基幹相談支援センター	受託実施	生活介護事業の 提供時間	時間	24時間	土曜	日曜	祝日	
	生活介護	その他			: ~ :					

**【広報活動】**

機関誌	社協だより	発行数	1回/年
広報誌名	広報やまなかこ(行政誌)	発行数	12回/年
その他の 広報活動	ボランティアだより		

**【SNSの利用状況】**

Facebook	X(Twitter)	YouTube	
Instagram	LINE	○その他	
その他の SNS			

**【備品等の貸出】 ※管内の住民または他社協等に貸出可能な備品**

貸出用 機器等数	車いす(介助用(3)体験用(4))、高齢者疑似体験セット(1)、アイマスク(30)、点字器(10)、歩行器(3)、松葉杖(2)、四点杖(2)
-------------	--

**【ボランティアセンター】**

名称	山中湖村ボランティアセンター
設置年	平成 8 年 4 月
職員配置	兼務 1 人
専有スペース	×
業務時間	8 : 30 ~ 17 : 15
ボランティア相談	○ イベント開催 ○
Vグループ等への支援	○ その他
ボランティア育成	○

運営委員会設置	×
運営委員会名	
開催回数	回/年

連絡協議会名	山中湖ボランティア連絡協議会
発足年月日	平成 11 年 7 月 26 日
グループ数	7 グループ
所属人数	116 人

**【ボランティア把握・登録数】**

区分	把握数	登録数
個人ボランティア	人	43 人
ボランティア活動を 主目的とする団体	6 団体 74 人	6 団体 65 人
ボランティア活動を 主目的としない団体	10 団体 501 人	10 団体 295 人
合計	575 人 16 団体	403 人 16 団体

ボランティア  
活動保険  
加入助成  
全額なし

**【福祉救援(災害V)活動の取り組み状況】**

地域防災計画上の社協(災害VC設置運営)の役割	○
災害VC設置・運営訓練の実施	○
地域の要援護者の情報把握	○
災害ボランティア育成研修会の開催	○
防災マップの作成	
指定福祉避難所	

**【災害VC設置運営マニュアル】**

策定 済	
済 →	令和 3 年 3 月
未 →	策定予定 令和 年度

**【災害VCに係る協定】**

締結 済	
済 →	平成 29 年 10 月 締結先 富士五湖JC
	令和 3 年 5 月 締結先 山中湖村
	協定内容 資金 ○ 資機材 ○
	センター開設場所 ○ 人材 ○
未 →	締結予定 令和 年度

**【福祉教育の取り組み状況】**

福祉教育推進委員会等の推進組織の設置	
教育委員会(学校を含む)と連携した取組の実施	○
地域住民と連携した取組の実施	○
子どもたちを対象としたボランティア体験等の実施	○
福祉講話講師等社会資源データの把握	○
その他	

**【ボランティア協力校】**

市町村社協単独指定数	小 2 中 1 高	特支	その他
管内学校数	小 2 中 1 高	特支	その他
市町村社協単独分の助成額(上限)	30,000 円/校		
連絡会の開催	回/年		

**【強化発展計画の内容等】**

- ・住民主体によるサロン活動を推進し、地域の高齢者等の孤立解消、支え合える地域づくりの構築。
- ・誰もが安心できる暮らしをサポートできるよう、相談業務、権利擁護に向けた事業を関係機関と連携し、推進していく。
- ・自主財源の確保に向け、社協活動の一層の広報・啓発を行い、財政基盤強化を図る。
- ・福祉意識の啓発を図り、地域の生活支援強化及び住民ボランティア登録者の拡充に取り組む。